

地域での活動

ひまわりフェスタ

7月15日(月・祝)、「**社会を明るくする運動**」の啓発イベント「ひまわりフェスタ」が、コロナ禍を経て、令和元年以来久しぶりにセシオン杉並にて開催されました。

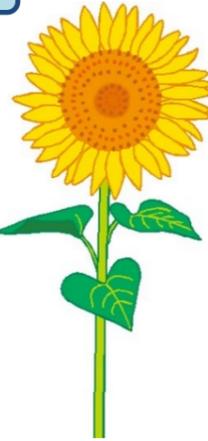
私も、**保護司会の一員として参加**し、主にホールの受付を担当しました。

(*2)犯罪や非行の防止と罪を犯した人達の更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい地域社会を築こうとする全国的な運動。杉並区推進委員会のトップは杉並区長。



杉並区地域福祉推進計画(令和5年度～令和9年度)においても、「社会を明るくする運動」が取り上げられております。今回の決算委員会では、私自身が関わる中で感じた課題(予算や体制等)を問題提起しました。

「**再犯防止等の推進**」も区政課題のひとつですので、引き続き議会の場でも取り組んでいきたいと思っております。



防災訓練

10月12日(土)、隣接防災会が実施した防災訓練に、**スタッフとして参加**しました。

当日は、防災倉庫から会場となる区立小学校への道具類の運搬や会場設営、「投てきパック(*3)訓練」を担当しました。

(*3)袋の中に水を入れて投げて消火する、手作りの消火具。



機器操作等は、定期的に練習することで、着実に身につけていきます。地域で行われる防災訓練に、可能な限り参加するとともに、

区の防災施策に資する知見を得ていきたいと思っております。



学校で遊ぼう会

9月22日(日)、小学校PTA親児の会主催の防災イベント「学校で遊ぼう会」に、コロナ禍前まで「学校に泊まろう会」で活動していたPTA・OBとして、今年も参加しました。

事前準備の段階では、主に**杉並区防災課とのやり取りを担当**しました。



子供達や現役PTA等と直に接することで、私自身にとっても、「今の子供達」「今の保護者」の想いや考えを知る機会となっております。

「**地域の大人**」として子供達に**様々な体験の機会を提供**するとともに、区の教育・子育て施策にも活かしていきたいと思っております。



バルーンアートづくり教室

子供達に「**工作/ものづくり**」の楽しさを身近な地域で体験してもらうため、

- 小学校放課後子ども教室のプログラム(7月30日(火))
 - 町会イベント(8月24日(土))
- として、「**バルーンアートづくり教室**」を実施しました。



杉並区議会議員(無所属) 岩田いくま 区政報告

第84号(令和6年秋号)

発行: 岩田いくま 〒168-0082 杉並区久我山5-24-30-103
TEL/FAX; 03-3247-8660 E-Mail; ikuma@gakushikai.jp
HP; http://ikuma-iwata.net (←毎日更新しています!)



岩田いくま(生真)略歴: 昭和46年(1971年)生。都立西高、東京大学卒。外資系コンサルティング会社勤務を経て、平成15年5月より杉並区議会議員。令和5年5月より6期目。
趣味: バレーボール(大学時代は母校で部活動のコーチを行う)、読書。
家族: 妻、長男(21歳)、長女(19歳)、次男(16歳)。



P.1 令和5年度杉並区決算について

P.2 決算特別委員会での質疑について(1)

P.3 決算特別委員会での質疑について(2)

調査活動について

P.4 地域での活動について

不適切な事務処理や職員の不祥事

～ 令和5年度杉並区決算を考える ～

令和5年度杉並区一般会計決算が、10月16日(水)の区議会において、賛成多数で認定されました。

私は、財政面は評価できると判断しましたが、業務執行面では「目標達成状況が不十分であること(P. 2参照)」及び「不適切な事務処理や職員の不祥事が数多く見られたこと」から反対いたしました。

なお、国民健康保険事業会計決算についても、決算調製上の誤処理があったため、反対しました(介護保険事業会計決算、後期高齢者医療事業会計決算は賛成)。

* 15日(火)に行った、決算特別委員会での私の意見開陳(賛否及びその理由の表明)の様子は、杉並区議会公式ホームページの委員会録画放映(P. 2のQRコード)でご覧いただけます。

不適切な事務処理や職員の不祥事(例)

令和5年5月	区立荻窪小学校における事故の発生と緊急対策について(P.3参照)
令和5年8月	教職員の懲戒処分について
令和5年10月	区立子供園及び区立学校の指導要録の紛失について
	個人情報(メールアドレス及び氏名)の漏えいについて
	児童扶養手当の認定及び所得判定誤りによる一部未支給について
令和6年1月	職員懲戒処分について
	すこやか赤ちゃん訪問記録票等の紛失について
令和6年3月	区立小学校児童の水筒への異物混入について
	公益通報の公表について(P.3参照)



意見開陳時の様子

* 杉並区公式HPIに掲載されている「報道機関への情報提供」から抜粋



令和5年度は、不適切な事務処理のなかでも、「対応の遅さ」「不都合な情報の流れの悪さ」が目につきました。

制度面での情報共有体制の整備は現在改めて検討されておりますが、「なぜトップである区長に情報が届かないのか」については、区長自身にしっかり考えていただきたいと思っております。

次回の定例区議会(令和6年第4回定例会)は、11月19日(火)開会予定です。

区政や岩田いくまに対する質問・ご意見・ご要望をおきかせください。

E-Mail: ikuma@gakushikai.jp もしくは FAX: 03-3247-8660

決算特別委員会での質疑(1)

10月2日(水)～10月11日(金)、決算特別委員会が開催され、3日(木)、7日(月)、8日(火)、10日(木)に質問者として登壇しました。以下、抜粋して取り上げます。

* 決算特別委員会の質疑等の様子は、杉並区議会公式ホームページの委員会録画放映(右記QRコード)でご覧いただけます。



【質問でとりあげたテーマ】

3日	総合計画における施策指標の目標達成度
7日	財政運営
	区政経営改革(当ページ右下)
	中央進行管理事業 交流協会助成
8日	子供の居場所
	社会を明るくする運動 (P4「ひまわりフェスタ」参照)
	国民健康保険事業会計等の特別会計
10日	駅のホームドア
	教育委員会事務局等における不適切事案(P3) 区費教員

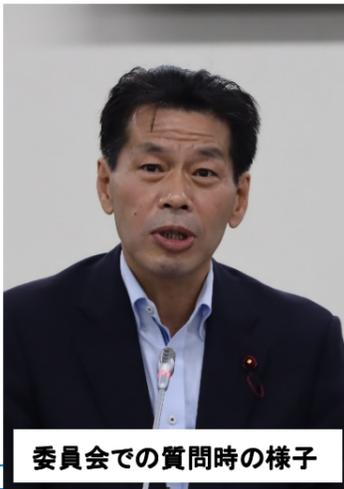
【総合計画における施策指標の目標達成度】

【質問の背景】

これまで、決算審査にあたっては、「目標達成度」に着目してきました。令和5年度は現区長が初めて当初予算を編成した年度であり、その状況に注目しておりましたが、残念ながら**目標を達成した指標の割合は40%強**にとどまりました。



前年度の目標達成状況が40%弱であったため、若干改善したとはいえません。しかしながら、区長交替に伴い総合計画の一部修正まで行ったにもかかわらず、50%に満たない状況は、やはり低いと言わざるをえません。



委員会での質問時の様子

質疑を通して、新たな政策・施策に取り組むことや路線の変更に取り組むことも、区長選挙というプロセスを経た以上、一定程度は理解するものの、まずは**区政全般への目配りと、日々の業務の積み重ねにしっかりと取り組むよう求めました。**

また、当該事故を受け、約4,500万円かけて全小中学校等において金属探知機による調査及び探知された釘等約1万2千本の除去を行いました。しかし本年9月、区立四宮小学校校庭にて釘が発見され(区長に報告があったのは学校が把握してから10日後)、全小中学校等での再点検の結果、900本を超える釘等が発見されました(発見された釘等は除去済)。

【駅のホームドア】

【質問の背景】

10月2日(水)、京王電鉄から、駅ホームからの転落事故の未然防止に向けた「ホームドアの設置」について、下記のとおり公表されました。



令和6年11月16日から使用開始	永福町駅2, 4番線
令和6年12月22日から使用開始	久我山駅
令和7年度内に設置予定	永福町駅1, 3番線
	富士見ヶ丘駅
	高井戸駅
	浜田山駅



杉並区でも、誰もが安全に安心して区内の駅を利用することができるよう、区内鉄道駅のホームドア設置支援を行っております。質疑を通して、**引き続き、区も協力して、着実に進めていくよう求めました。**

【区政経営改革】

【質問の背景】

令和5年度末、それまで存在した「区政経営改革推進本部」等複数の会議体を再編し、「区政イノベーション本部」が設置されました(本部長は区長)。その中に、「本庁舎改築検討グループ」が設置されました。



区政報告第82号にて取り上げたように、区役所本庁舎東棟は既に築60年を超えており、改築検討が必要な時期に来ております。

質疑を通して、**本庁舎改築及びそのための基金設置に関する検討状況を、適時適切に議会にも報告するよう求めました。**

決算特別委員会での質疑(2)

【教育委員会事務局等における不適切事案】

＜区立荻窪小学校における事故の発生と緊急対策について＞

【質問の背景】

令和5年4月13日、区立荻窪小学校において校庭にラインマーカーとして打ち込んだと思われる釘によって児童が十数針を縫うけがを負う事故が発生いたしました。

しかしながら、**区長がこのことを知ったのは、約1カ月後の5月10日。重要情報の伝達・共有体制に大きな課題**があることが明らかになりました。

また、当該事故を受け、約4,500万円かけて全小中学校等において金属探知機による調査及び探知された釘等約1万2千本の除去を行いました。しかし本年9月、区立四宮小学校校庭にて釘が発見され(区長に報告があったのは学校が把握してから10日後)、全小中学校等での再点検の結果、900本を超える釘等が発見されました(発見された釘等は除去済)。



質疑では、「上記事案に対する言及が決算説明資料(『区政経営報告書』)にないこと」や、「上記事案を経営会議^(*)等でどのように扱ったのか」等について質しました。

現在、「杉並区教育委員会事務局等における不適切事案等の要因分析及び再発防止対策検討委員会」にて検討を続けている旨、区長から答弁を得ましたので、制度面での改善は、今後の進展を待ちたいと思います。

(*)区長が主宰する、区政の最高方針及び重要施策等を審議決定するとともに重要な事項の調整を行うことを目的とする会議体。

＜公益通報の公表について＞

【質問の背景】

令和5年9月26日、区長の附属機関である杉並区公益監察員に**公益通報**がありました。

通報の件名は、下記の通りです。

- ① 済美教育センター元会計年度任用職員Aによる業務における私有パソコンの利用及び私有パソコンの利用に伴う情報資産の持ち出し
- ② 済美教育センター会計年度任用職員Bによる勤務時間の不正及び不適切な自動車通勤
- ③ 馬橋小学校の児童指導要録の紛失
- ④ 非常勤教員に係る不適切な人事配置

上記の一部は、公益通報があった1年近く前から相談等があった案件であり、公益通報に至ったことは、その間の対応が適切でなかったからと言わざるをえません。



委員会での質問時の様子

調査活動

放課後子ども教室研修

10月3日(木)、18時から区役所で開催された小学校放課後子ども教室担当者等研修会「**子育て・教育を人ごとにしない ～社会総ぐるみで、子育て・まち育て～**」に参加しました。



当研修は、講師からの話を聴くだけでなく、他校の放課後子ども教室担当者等と情報交換をする機会ともなっております。

他校で活動する方々と交流できるこうした機会を得た知見も、区の教育・子育て施策を考える際に活かしていきたいと思っております。

自転車放置防止協力員連絡会

9月2日(月)、区役所近隣ビルで開催された「**杉並区自転車放置防止協力員連絡会**」に参加しました。



区の担当者からは、「杉並区自転車活用推進計画」の概要等の説明がなされました。また、意見交換では、他の参加者から「買い物客対策」についての要望等が出されました。

こうした場で得た「現場発の情報」も、区政に活かしていきたいと思っております。

